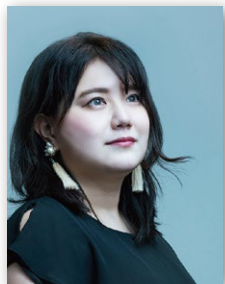


Emi Tamaki

玉城 絵美



所属:H2L, Inc., CEO(2021年03月~)/

琉球大学工学部教授(2021年04月~)/-学位:博

士(学際情報学)2011年11月-略歴人間とコン

ピュータの間の情報交換を促進することによって、豊かな身体経験を共有するBodySharing(ボディシェアリング)とHCI研究とその普及を目指す研究者兼起業家。2011年にコンピュータからヒトに手の動作を伝達する装置「PossessedHand(ポゼストハンド)」を発表。分野を超えて多くの研究者に衝撃を与え、CNNやABCでの報道、米Time誌が選ぶ50の発明に選出。同年には東京大学にて総長賞受賞と同時に総代をつとめ博士号を取得、2012年にH2L, Inc.を創業。2013年より早稲田大学人間科学学術院助教。2015年にKickStarterにて世界初触感型コントローラ「UnlimitedHand(アンリミテッドハンド)」を発表し22時間で目標達成。内閣府総合科学技術・イノベーション会議にて総合戦略に関する委員も務める。2017年より早稲田大学創造理工学研究科准教授。新たなBodySharingの研究プロダクトである「FirstVR(ファーストバイアール)」は、NTTドコモ5Gとの連携を2019年に発表。2020年にはホログラムで遠隔地に出勤する「HoloD(ホロディ)」を発表し、多数の企業でトライアルが始まっている。

同時に、研究ではHCIの国際会議AugmentedHuman(オウグメンテッドヒューマン)にて、近年で最も推奨される研究論文として表彰される。2021年04月より琉球大学工学部教授。PossessedHand, UnlimitedHand, FirstVR, HoloDは、基礎から応用まで多くの研究者に利用されると同時に、BodySharingサービスへと展開している。